

10月17日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Aug)	Silver (Sep)	Platinum (Oct)	Palladium (Sep)				
Open	1,649.9	18.160	896.9	1,990.0				
High	1,674.3	18.890	922.5	2,040.0				
Low	1,649.1	18.155	896.2A	1,983.0				
Settlement	1,664.0	18.719	913.6	1,999.9				
Change	15.1	0.648	18.7	2.6				
EFP	\$5.60	\$5.90	-¢ 8.00	-¢ 5.00	-\$2.50	-\$1.50	-\$5.00	-\$1.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,658.00	1,664.75
Silver	18.595	-
Platinum	910.00	920.00
Palladium	2,012.00	2,031.00

コメント

Precious Metals

金は略横ばい、銀・プラチナは小幅に上昇、パラジウムは下落。
 英トラス政権が9月に打ち出した大規模減税策のほぼ全てを撤回すると表明したことで、英金融市場の混乱が収束に向かうとの期待が高まり欧州株相場が上昇。米国株相場も堅調に推移したため、為替市場ではリスク・オンのドル売りが優勢となった。国債市場に於いても英財政悪化への懸念が後退すると英国債相場が急伸し米国債にも買いが波及した。ドル安となり貴金属は値を上げる場面も見られたが銀・プラチナ以外は結果的に略横ばい又は下落となった。

FX

ドルは円に対し上昇、ユーロに対し下落した。
 ドル円は米連邦準備理事会（FRB）の大幅利上げが続くとの見方が強まる一方、日銀は大規模な金融緩和策を維持しており、日米金融政策の方向性の違いに着目した円売り・ドル買いが優勢となった。前週末の高値148.86円を上抜けて一時149.08円と1990年8月以来32年ぶりの高値を付けた。
 ユーロドルは上述の通り英金融市場の混乱が収束に向かうとの期待が高まったことや10月米ニューヨーク連銀製造業景気指数が▲9.1と予想の▲4.0を下回ったこともドル売りを促し、前週末の高値0.9808ドルを上抜けて一時0.9852ドルまで上値を伸ばした。

10月17日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA	09月 鉱工業生産指数[前月比]		10月 フィラデルフィア連銀景況指数		
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
Asia	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
Europe	10月 ZEW景況感指数		09月 消費者物価指数 (CPI) [前年比]		
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2022/10/4	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	6.5	369.8	1,640.4	354.3
Short	8.3	281.7	1,283.5	390.7
Net	-1.8	88.1	356.9	-36.4
Change	-8.0	53.8	230.6	87.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。